



横浜のチャレンジする中小企業を応援します!!

IDEC NEWS LETTER

NO.29 SPRING 2019

(年4回発行)

(横浜市中小企業支援センター)

<http://www.idec.or.jp>



■ Contents

- 01 IDEC横浜 H31年度重点事業
- 02 人手不足の解消/高度人材の受入れ
- 03 横浜ビジネスグランプリ ファイナル
- 04 上海事務所レポート(新所長就任)
IDEC横浜 支援成果事例集発行!
各種お知らせ

[発行]公益財団法人 横浜企業経営支援財団 〒231-0011 横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7F TEL.045-225-3700 FAX.045-225-3737

IDEC 横浜、今年の重点は、

市内中小企業の中でも特に**小規模事業者の方の課題解決**を強化していきます。あわせて、中小企業の皆さまの喫緊の課題である「**事業承継**」、「**人手不足**」、「**生産性向上**」の解決に向けたメニューを拡充します。

1 個人事業者の方へ
「小規模事業出張相談」
 ☎ 045-225-3719 みんなでいくよ

「相談したくてもなかなか IDEC 横浜に行けない」
 — そんなお忙しい個人事業者の方にも「相談」を気軽に利用していただくために、小規模事業者を対象とした専門相談チームを新たに設置しました。個人事業者や家族経営で現場を離れるのが難しい場合でも、相談員が訪問して相談を伺います。



IDEC 横浜
チームが訪問
します!

2 事業承継のお悩みには
「事業承継支援事業」
 ☎ 045-225-3711

事業承継には『人の承継』、『資産の承継』、『経営資源の承継』など、課題が多岐にわたるため、公的な支援が欠かせません。IDEC 横浜では、個々の企業の事情に即した承継方法を経営者の皆さまと一緒に考えていきます。



また、自社の売却や事業譲渡を検討する企業と譲受企業のマッチング支援を実施します。

4 業務の効率化・生産性を高めたい
「IT・IoT 導入支援」
 ☎ 045-225-3733

技術相談事業のメニューとして「IT・IoT を活用した生産性向上」分野を新設します。IT・IoTなどの技術を活用した業務改善・効率化、簡易なIoTセンサーの設置、AI ロボット導入等をお考えの皆さまの現場に専門家が伺いし、課題解決に向けた提案を行います。



お気軽にお電話ください

3 海外高度人材がほしい
「グローバル人材活用支援事業」
 ☎ 045-225-3730

「設計・営業・マーケティング・インバウンド
 対応の人材がほしい」

— IDEC 横浜では台湾貿易センターおよび韓国・慶尚南道と連携して、市内企業へのインターンシップ、就職支援を実施します。詳細は本紙2ページをご覧ください。

■ Pick Up

深刻化する人材不足を「高度外国人材」で乗り切る

～ベトナム人、セネガル人が活躍中！ロボットで省人化、テレワーク導入で効率化も～

深刻化する人材不足。高度外国人材やロボット導入等で対策を打つ事例を紹介します。

事例
1

ベトナム人インターンシップ生が 中核人材に 光輝化成（都筑区）



同社の中核を担うウエンさん

光輝化成は社員 20 名程で、複写機・複合機等に組み込まれる高精度のプラスチック成形加工を得意とします。

取引先の生産拠点の海外移転が進み、同社も海外進出を検討していた中、2016 年、経産省のインターンシップ事業でベトナム人のウエンさんを受け入れました。真面目な

仕事ぶりから、翌年、正社員として採用。現在、取締役・品質保証部長に昇格し、同社の中核を担っています。新たな人材が加わることで、組織の活性化にもつながっています。

■ ロボットによる省人化で生産性向上

また 2018 年、横浜ものづくりコーディネーターから申請書のアドバイスを受け、国の補助事業で「垂直多関節ロボット」を導入しました。従来の手動による歯車のゲート



カットとベアリングの圧入等の複数工程を省人化。飛躍的な生産性向上とともに、社員は高度な作業に専念できるようになりました。



手動から垂直多関節ロボットで省人化

事例
2

アフリカ諸国の産業人材の受入・採用 日之出産業（都筑区）

日之出産業は排水処理装置の製作、薬剤の研究等を通じ、環境改善に取り組んでいます。

JICA の研修プログラムを通じ、社員 15 名程ながら、2016 年からアフリカ 13 개국 32 名の産業人材インターン生を受け入れています。それぞれ帰国後も政府や企業の要職として同社の FS 調査の協力等、人的関係は継続。2018 年には日本の大学院で土木・設計を専攻したセネガル人のトゥーレさんを採用。今後、海外事業の拡大に向け、期待されています。



今後が期待されるトゥーレさん（左）と藤田取締役（右）

■ 社員のライフステージに合わせたテレワーク導入

社員は 20 ～ 70 代と幅広く、ライフステージに応じた「テレワーク」を市の助成制度等も活用し、導入しています。あわせて、業務プロセスを見直すことで、効率化も実行。仕事と育児・介護の両立に向け、横浜本社と介護先（山形県）との相互業務を行う社員もいます。「ただテレワークを導入すれば解決できるわけではない」と藤田取締役は語り、個々にあった環境の充実に努めています。

台湾、韓国の高度人材受入支援

IDEC 横浜では、人材不足の解消に向け、2005 年から台湾のインターンシップ生を延べ 260 社、291 名派遣し、うち 12 名は採用に至っています。また、2019 年には韓国（慶尚南道）の学生を企業への就職支援につなげる説明会を実施し、高度外国人材の活用支援を行っています。さらに、IoT 導入等による生産性の向上支援も行っています。

厳しい社会事情の中、企業は柔軟な対応が求められます。ぜひ、IDEC 横浜の支援メニューをご活用ください。

横浜ビジネスグランプリ 2019 ファイナル開催

最優秀賞は「次世代型植物活性化剤の探索・評価サービス」
横浜バイオテクノロジー（保土ヶ谷区）小倉里江子氏が受賞！

2月23日、「横浜ビジネスグランプリ 2019」が開催され、次世代型植物活性化剤研究を基に、環境に調和した農業に貢献する受託試験サービスを提供する、横浜バイオテクノロジーの小倉里江子氏が、女性として初めて最優秀賞を受賞しただけでなく、一般部門優秀賞ほか、全ての受賞者が女性となりました。

横浜ビジネスグランプリは21回目を迎える ビジネスプランコンテスト

今回は全国から一般部門82件、学生部門35件の合計117件の応募があり、当日は書類・プレゼンテーション審査を通過した10名のファイナリスト（一般部門7名、学生部門3名）が約250名の観客を前に、それぞれが思いを込めたプレゼンテーションを披露しました。



ファイナリストと関係者の記念撮影

初めて全受賞者が女性に！

最優秀賞を受賞した横浜バイオテクノロジー小倉里江子氏のほか、一般部門優秀賞は「女性の髪のセルフケア支援プラットフォーム」のAventino（港北区）金子章子氏、女性起業家賞は「保育士のキャリアデザインサポートサービス」のプログス（戸塚区）桑子佳佳氏、学生部門優秀賞と来場者の投票で決まるオーディエンス賞は「施設の子どもたちへ、将来の選択肢の広がり」の国土館大学の加藤早織氏が受賞しました。

今回の受賞をきっかけに、それぞれが横浜という舞台で、自身の思いや経験、また、地域の課題を解決するため、更にビジネスを発展させていくことを期待します。

IDEC 横浜は、ビジネスプランを実現するために、横浜市、金融機関、大学そして横浜市内でビジネスを行っている企

業などと連携した支援を行っています。

横浜から未来へ羽ばたく起業家の皆さま、来年のファイナルイベントの舞台に立っているのはあなたかも知れません。

【最優秀賞受賞者のコメント】

この度は、「最優秀賞」というご評価をいただき、至極光栄に存じます。

たくさんの方の熱心なご指導と温かいご支援があり、このような素晴らしい賞を頂戴することができました。この場を借りて、心からお礼を申し上げます。

横浜バイオテクノロジーは、横浜国立大学での研究成果を基に設立した大学発ベンチャーで、植物活性化剤という新しい農業資材の探索・評価を行うB to B受託試験サービス事業を行っています。

これをきっかけに、多くの方に弊社の取組を知っていただければ幸いです。

大学発ベンチャーとして、研究成果を広く社会に還元し、自由なコラボレーションによって新たな価値を創造する、循環発展的な仕組みが構築できるよう精進してまいります。

今後とも皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

横浜バイオテクノロジー(株) <http://www.ybt.co.jp/>



最優秀賞を受賞した小倉里江子氏(右)と横浜市経済局の平沼中小企業振興部長(左)

上海事務所長着任挨拶



2019年2月から、上海事務所長に就任いたしました川島とも子と申します。中国へは語学留学以来、14年ぶりの滞在です。これまで横浜市役所で主に国際・福祉・施設整備等の業務に携わってきました。

横浜市は上海市にとって一番古い友好都市です。昨年は横浜上海友好都市提携45周年を迎え、20年ぶりに両市長の往来も実現しました。

横浜と上海・中国との交流が一層活発化していく流れの中、上海事務所は中国での最前線拠点として活動しています。

経済交流は日中交流の要です。所長として、皆さまのお仕事が中国を通じてより活性化、発展していく支援をさせていただきたく所存です。

上海・中国に関することはお気軽にご相談ください。また、上海にお越しの際は、上海事務所にもお立ち寄りくださいますようお願いしております。

エネルギーに溢れた上海・中国において、皆さまと共に業務に励むことを楽しみにしております。

上海事務所の詳細はこちら <https://www.idec.or.jp/shanghai/>

☎ 国際ビジネス支援担当 045-225-3730

「IDEC 横浜 支援成果事例集」発行

●「店舗移転後の低迷から『攻めの営業』でV字回復（精肉店）」、「『香り×最新テクノロジー』で新しいライフスタイルを提案（ベンチャー）」などの成果につながった20事例を紹介

●事例のうち60%が小規模事業者の事例。規模が小さい企業の皆さまも、お気軽にIDEC横浜をご利用ください。

IDEC横浜のセミナーやイベント等で配布します。

個別配付（無料）も可能ですので、下記までお問い合わせください。

IDEC横浜ホームページでも閲覧できます。

IDEC横浜 支援成果事例集

支援成果事例集の詳細はこちら

https://www.idec.or.jp/whats_new/20190213150000.php

☎ 経営支援担当 045-225-3725



インキュベーション施設のご紹介（内覧は随時可能です。事前にお問合せください）

横浜金沢ハイテクセンター・テクノコア



- 余裕の広さ！
約65㎡～126㎡、多様なスペース
- 研究・開発・連携に好立地！
ウエット仕様、実験レベル「P2」対応

●アクセス

金沢シーサイドライン「産業振興センター駅」から徒歩1分
首都高速湾岸線「幸浦ランプ」から2分
横浜横須賀道路「並木IC」から4分（金沢区福浦1-1-1）

詳細は、金沢センター TEL 045-788-9570 まで。

経営相談・技術相談・海外展開等支援など
専門家の無料アドバイス！

横浜新技術創造館 リーディングベンチャー プラザ



- 多様な広さ！
約25㎡～300㎡、多様なスペース
- バイオ関連事業対応！
研究開発から製品開発まで対応可

●アクセス

JR鶴見線「鶴見小野駅」から徒歩5分
首都高速横羽線「生麦インター・汐入インター」から5分
（鶴見区小野町75-1）

詳細は、鶴見末広センター TEL 045-508-7450 まで。

その他の施設の詳細は、IDEC横浜ホームページ <http://www.idec.or.jp> 「施設のご案内」メニューから、各施設の入居募集案内をご確認ください。お問合せは、施設経営担当 TEL 045-225-3710 まで。

広告

新しい保証制度のご案内

短期継続保証（けいぞく） 保証料率0.1%割引

一括返済の短期資金を一定期間継続してご利用いただくことにより中小企業・個人事業主のみなさまの成長・発展を応援する制度です。

- 保証限度額 2,000万円 ●ご利用期間中は毎月のご返済無し
- 資格要件に合致すれば、3年目以降も借換により継続利用可能
※要件に合致しない場合でも最大10年で分割返済可能

ご利用には資格要件等がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

信用保証協会は、中小企業・個人事業主のみなさまが金融機関から事業資金を借入する際の公的な保証機関です。

金融機関紹介をご希望される方のご相談も承ります。

お気軽にご相談ください

横浜市信用保証協会



横浜市信用保証協会

横浜市中区山下町22番地
TEL:045-662-6623

広告の内容に関する一切の責任は、広告主に帰属します。



新年度がスタートしました。今年度のIDEC横浜の重点は、何と言っても「小規模事業者」を対象とした支援と、中小企業の皆さまの喫緊の課題である「事業承継」、「人手不足」、「生産性向上」の解決に向けた支援メニューの拡充です。これらのほかIDEC横浜では、これまでどおり起業・経営相談などの基礎的支援や、成長分野等の支援など、ステージに応じた様々な支援メニューをご用意しております。総合的な支援に結びついていくよう、職員一同一層注力してまいりますので、ぜひ、IDEC横浜をご利用ください。